

素晴しき躍進
簡易保険と郵便年金

平郵便局長 佐藤守節

〔一〕
茲に大正五年十月一日に政府事業として、之等庶民階級を對象とする絶對非營利の小口生命保険たる簡易保険が實施せらるゝことゝなつたのである。爾來二十二年間事業當局者たる逓信省は國民と協力之が普及發達に銳意努力を續けて來た爲に、今日では加入件數實に二千五百萬件、保險金額三十五億圓を突破し、其の普及率は全國を平均して人口一千人に對し三百三十五件を越ゆると云ふ世界に誇るべき躍進振りを示すに至つたのである。

この間簡易保險事業は國民生活の安定向上と社會福利の増進と云ふ制度根本の使命に立脚して着々改善充實を圖つて來た。保險金額最高制限は最初の二百五十圓から三百五十圓、四五百圓と二回に亘つて引揚げ、過ぐる昭和六年十月には、加入年令を擴張して満三才より十二才未滿の者を被保險者とする小兒保險を實施し、また五年以上

の繼續者に対する保險料の割戻(會社の利益配當に相當)を實行し、又團體拂込及前納拂込に對する保險料の割引、廢疾者及高齢被保險者に對する保險料の免除、保險金支拂の迅速を期する爲に即時拂の制度を設け、其の他健康相談施設や積立金貸付施設等數の改善擴張を行つて來たが、更に之が充實を期し又一而

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁 大根 小付
のりつくた煮
【晝】白菜煮 小井
煮豆

【晚】風呂大根 胡麻味噌
かけ 玉子と葱
ためソース

事業の膨脹に伴ひ簡易保險本局の外に九州、福岡に次いで本春仙臺に簡易保險支局を設置して取扱の迅速を圖り加入者の便益に添ふことゝなつたのであるが、この十月一日よりは更に又保險即時拂の範圍擴張、割戻金の即時拂實施、小兒保險の保險料數に七十錢のものを加へる等凡ゆる方面に涉つて改正整備を行ひ以て加入者の便益、事業經營の合理化徹底を期してゐるのである。

世界三聖を語る

眞織 雲山

〔一〕
一輪の花あるは、その一室を明るくする。無心の嬰兒、花の少女あるは、その一家を賑かにする。一人格の存在は、その一村一郷を幸福にする。聖なる偉人の出世はその一國一代の榮光である。

世界三聖が、如何に後代人類に祝福をもたらしたか。私たちは日本の大船柱となり得ずとも毛虫とはなるな。せめて地上の鹽となり人生の花となりたい。非常時日本に大政治家出でよと叫ぶ前に先づ私は聖なる偉人出でよと念願する。

三聖の教ふるところは何ぞや、曰く「慈悲、仁、愛」である。更に約して「聖」の一字に歸し得べきも爾後千萬語の講經おの／＼異なるによりて三聖の尊貴さあり、出世の使命がある、これを一教に統一して事足るべくは三聖たるの所以はない。斯く申す私は佛敎を以て最高の宗教なりと尊信するされど最高といふ二字に於て、基督教徒に恐らく異存あらむ。

平町南町五
根本婦産人科醫院

〔手術室完備〕
〔入院隨時〕
根本 莊次郎
根本 貞雄
電話三四番

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

公債、債券、質物一般

三井質店
平・四 電六〇六番

專門
産婦人科
花柳病科
入院隨意

井坂醫院
平町南町 電話五五九番

外科

専門

X光線科

上田外科醫院

平町南町
電話一二九番

吸入用酸素
純度 99%

度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
器量計
寒暖計

關内藥局
電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

内科 外科 一般

金成醫院
平鎮田町(電三五八)

Refinetex

リファインテックス

秋冬の洋服地は
新柄揃ひの
リファインテックスで



大崎屋洋服店

平銀座通 電 96

颱風襲來の危険が迫る

けふ突然曇る

無気味な天候

みよりの秋を脅かす颱風が一日午前零時沖繩の南方六〇キロの海上にビタリと静止し支那東海に向つて行進を始めるか、又は内地のどの部分に接近するか今の處豫斷の許されぬ状態にありとの警報と共に平地方は昨日迄晴れ渡つた空がけふは朝来ドロンヨリと曇り颱風襲來の先ぶれとも見られる薄気味悪い天候ではある小名濱測候所の發表に依ると左の如くである

農作物には

順調な氣象

九月に通過した低氣壓

神谷農事試験場の發表によると九月に入つて通過した四個の低氣壓は、いづれも雷雨性のもので降雨量少く農作物の生育には至極順調な氣象であつたと

オリンピックの旅

往來途上の印象記

辯護士 松野尾 繁雄

感心したのは、上述の大群が、蟻のはふすきもない程道を埋めてゐるのに、特に交通整理が行はれてゐる上、オリンピックは世界人の集合

鮫川護岸

竣工検査

山田村宮津地内鮫川護岸工事は過般來四千五百圓を投じて工事中の處此程竣工したので縣土木課大井川技手が昨日これが竣工検査を行つた尙今二日は上達野村藤川橋の竣工検査をした

繼走兒童

双中に遠征

平第一校は今日二日の双中陸上運動會に催された同校々友會主催の濱三郡小學校兒童繼走に横田訓導が左記選

土の生活を忘れる

女工の結婚問題を

聯絡各小學校と共に 平職業紹介所が研究

平職業紹介所では各製糸工場並に紡績工場から女工募集の依頼を受け毎年多數の女工を各工場へ輪流してゐるが中には尋常小學校卒業したばかりの十四、五歳位の見習ひ工たちも多數交つてをりこれ等の見習工たちは大概五、六年から七、八

手を引平發午前八時二十分で出場した

- △尋常科大谷繁雄 長谷川利夫 田山弘平 鈴木滿男 木多茂方
- △高等科 伊藤俊夫 鈴木義雄 三村芳夫 國井定員 新妻唯男 小野啓

平署剣道選手 近く陸軍戸山學校で行れる全國警官剣道大會の本縣豫選は今日二日福島市武徳殿に行れたが平署からは

- (剣道) 本田 室井各三段 (柔道) 矢内、鈴木各三段 出場した

郡下の各教員が

隣縣教員を迎へ

各種体育の對抗競技

石城教員對茨城多賀教員對抗体育大會は近く警中グラウンドに開催されるので早くも石城教員チームは必勝を期し練習を開始したが種目は左の如く期日は十一月二十二日の豫定である

- 二百米 四百米 八百米 走幅跳 走高跳 砲丸投 三段跳 圓盤投 槍投 バスケット 庭球 剣道

警女排球出發

既報 來る四日東京市芝公園内恩賜コートに開催される大日本体育協會主催オールジャパン排球選手權大會關東北豫選に出場する警女排球部選手十二名は明三日平發午前七時三十分で永島教諭引率の下に出發する

蛭田川起工式

郡南を流る、蛭田川の改修工事きくと、直ぐ近くだから歩いて行くと云ふ。ところが歩いてみたら三十分近くもかゝつて貴重な時間を損をしたことがあつた。然し、この一事からも獨逸人の勤儉ぶり、或は歩くことを少しもいとぬ氣質がうかがはれるのである。

請中の處此程許可されたので地元民はその業績を非常に期待してゐる

- 菊田方部体育 植田 勿來、川部、泉、渡邊、錦 山田二町五ヶ村の体育大會は來る十日午前八時から勿來校庭に開かれる

平町人事

- 平町 出生 回出 泉村角網許可 泉村 劍ヶ濱の漁業は漁獲物がアワビ外數種に限られ比較的不振であつたが過般來同漁業組合は漁場に適した定置漁業により水揚高の増加を圖る爲め角網漁業を縣へ申請
- △田村郡三春町北町四五 大内孝藏(二六)氏長橋町 二五根本フヂ(二四)さん
- △才植小路二九本田昌勝氏 長女孝子さん
- △回婚 姻

母セイ儀病氣ノ處藥石効ナク十月一日午前十一時五十分死去致シ候間此段御通知申上候

追而葬送ノ儀ハ來ル十月三日正午ヨリ午後二時迄自宅ニ於テ告別式ヲ行ヒ途中行列ヲ廢シ菩提院ニテ式後茶毘ニ附シ可申候 昭和十一年十月二日 平町新川町一番地

- 眞根 井久馬 眞根 井藤馬

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野 惠次 日本齒科醫學士 西川 誠

- 一 齒科 一般 保存科補綴科 繼續架
- 一 工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
- 一 口腔 外科 一レントゲン科

平町田町(松月堂向ヒ) 電話 五〇九番

合百賭博の

照山株式会社檢舉

空米で保證金を横領

被害約二萬圓に及ぶ

平署では昨夜平町照山株式会社店主照山隆(三)同店事務員常盤今朝吉(五)同猪狩重藏(五)同赤石澤國義(七)の四名を引致留置すると共に齊藤司法主任係の下に取調べを行つてゐるが事件の内容は空米取引の保証金を着服した外絶えず合百賭博を行つてゐた嫌疑によるもので取引所法違反並に詐欺、賭博罪として罰せられるものゝ如く同所の空米取引は一口千俵以上に達する大がかりのもので被害額は少く共二萬圓に達しこれ等關係者中には町の名譽職や其他有力者があると見られ今後の成り行きに依つては事件が擴大する模様である

地方新手段の詐欺事件

内容は空米取引の保証

店員が口を割つた

不正取引事件の端緒

(別項)照山株式店の不正事件發覺の動機は同店事務員猪狩重藏が同町大町角松株式店に雇はれ中給料の未拂があるとして同店の自轉車を持來つた所から角松株式店に告訴され取調べ中に口を割つたので不正取引の全貌が暴露するに至つたものである

書記宅の盗難

不良兒の仕業

去る三十日午前八時頃小名濱町字定西同町役場書記山

無銭豪遊

材木代も騙取

上小川村大字柴原字五平久保材木商榷野義重(三)は去る五月中平町石川亭を始め壽遊亭、月の家、三益、尼忠等の各料理店で三百餘圓

四百圓拐帶逃走

川瀨炭礦の糧食部員

赤井村川瀨炭礦の糧食部係り四倉町生れ馬目彦太郎(三)は三十日午前十時頃米穀野菜等を買出しに行くと稱して現金四百圓を拐帶逃走したので届出に依り目下平署で行方捜査中

眞根井母堂

遺言の寄附

平町新川町神佛器具造花商眞根井藤馬氏母堂セイ媼は昨日午後十一時五十分逝去したが没後には社會的に有

尼子橋上で驚く馬

避け様として自動車事故

小名濱町字竹町自動車運輸業小磯堅一郎方運轉手清水文市(三)は昨日午前九時半頃トラックを運轉平町尼子橋上を疾走中傍らを通り

今日晩の部
後六、〇〇 兒童劇「櫻のりやカー」札幌中央劇成校兒童部
後六、二五 英語講座 岡部次郎
後七、三〇 座談會「國立公園を語る」田誠他
後八、〇〇 獨唱と管絃樂
後八、三〇 浪花節「母の唄」梅原秀夫

今晩は北東の風
後雨明日は東の風雨(風雨強かるべし)

比谷新音楽堂中繼
前一、〇〇 家庭講座「家庭養鶏の面白味とその方法」佐藤稔
前一、二〇 東京大學野球リーグ早法、明帝戦
神宮球場中繼
後〇、〇五 新日本音楽「慶祝調」中尾都山他(桃谷中繼)
後〇、三〇 國民歌謡「日本よ國」松島詩子 林伊佐緒
後一、一〇 陸軍特別大演習實況中繼
後六、〇〇 童話「月の精」村野孝顯
後六、二五 講演「特別大演習陪觀に際しての感想」

述ぶ「寺内陸相
後七、三〇 講演「オリムピックより歸りて」河西山本アナウンサー
後七、五〇 時事解説「フランス金本位制の退轉」太田正孝
後八、一〇 室内樂「ブラームスの奏鳴曲作品一二〇」アウグスト・ユンケル
後八、三〇 陸軍特別大演習實況第一日 演習現地中繼
後九、〇〇 義太夫「義經千本櫻」(道行初音の旅の段) 竹本南都太夫他

平町の秋季清潔

十八九の兩日

平町の秋季清潔法は来る十八日(日曜)十九日(月曜)の兩日暑前縦断道路から二分

亂暴漁夫の餘罪

船主から仕度金を詐取

喧嘩仲裁の船主同町遠藤信七を岩壁から突落し全治六ヶ月間の重傷を負せて逃走逮捕された茨城縣多賀郡生れ目下住所不定漁へ篠原次男(三)は其の後平檢事局で氏家檢事調夫の結果去る五月中小名濱町字古港料理店松月亭部マツ方抱え酌婦井上シンを殴打二週間の重傷外六月中江名町漁業家吉田義勝、植田町同豊田丑松兩氏から秋職の漁業に從事するから合計八十圓を騙取した餘罪判明今日傷

國防婦人映畫

國防婦人會は来る六七の兩日午後六時から世界館で映畫會を催し靖國神社の女其他を上映すると會費廿錢

平職察給所報告

△探炭夫 卅五才迄 給料一圓
△人を求める方
△料理人 四十三才 高卒
△出前持 二十八才 高
△助手 十九才 高卒
△給仕 十五才 高卒

姓名在社

電話至急譲り受度し
若し都合に依つては借受も差仕へありません
△漁夫 四十才迄 歩合
△出前持 二十才前後 給面談
△蒲鉾製造 廿才前後 給面談
△クリーニング職工 四十才迄 給住込十五圓 通勤二十五圓
△倉働 四十才迄 月給や
△店員 卅才迄 給五圓
△豆腐賣子 卅才迄 給歩合
△漁業雜夫 十八才迄 給十圓

繞る瓦解の今

(上社) 悟道軒圓玉(作) 尾至陽(書)



二三六 福山城攻撃

榎本君のひきあつる兵は二千五百人、これが函館の五稜廓を占領してまた佐竹の軍艦高嶺を奪つて鑑長田島圭三はじめ乗組六十人を寺院に泊め置いたが、彼等の体面を保つために捕虜とは稱さずこれを一時あづかる

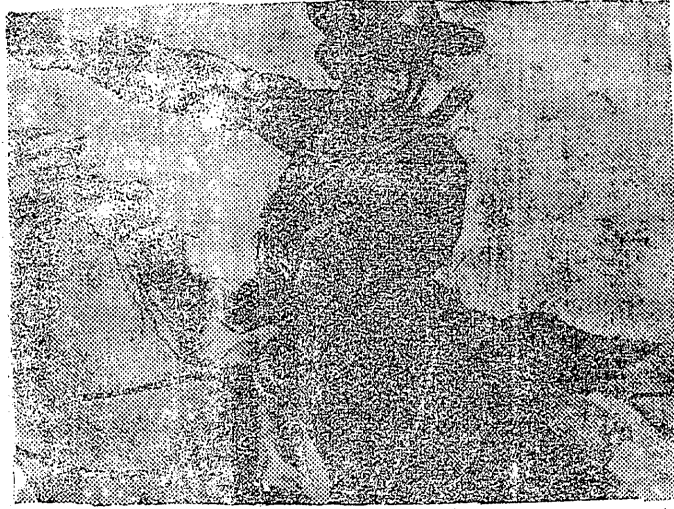
と申した、人間をあづかるのは珍しい、その後この人々を青森におくりここの領主津輕越中守の持船にて出羽の久保田におくりました

さて鷲の木に居つた軍艦開陽は榎本釜次郎、松平太郎兩士坐乗して函館に参り五稜廓に入り、永井玄蕃を以て函館奉行にいたし市政を觀せる事に致した、次に陸軍は破竹の勢ひにて進撃致し抵抗する官軍の兵を打破り、その時櫻井三郎と申す松前の藩士を生け取り之を使者として松前侯の居城福山に遣はした、夫は今後幕臣がこの蝦夷地に來たその目的はこの地開拓と北海防備のため、しかるに我々の意向を確かめずして五稜廓より官軍出兵したため

に戦ひとなつた之は甚だ不本意なことである、然し武士の意氣地として戦ひをい

て榎本君が

どまれた以上は應戦致さねばならぬ、就ては松前侯の意向を承はり度い斯ういふ文書をこの櫻井をして届けさせる事に致した、處が櫻井が行つたまゝ戻らない、



彼はもと松前の家來であるから敵の捕虜となりその使者となるを不面目におもひ福山へ行く途中腹を切つて死んだかそれとも逃亡したかと再び使者を出した、するとその使者が歸て來て使「櫻井は福山の城に確に入りました」と報告した、それを聞いて

と報告した、それを聞いて

釜「櫻井が参つたならば何とか松前家よりの返事がありさうなものだな」

使「處が返答致しますまいと申すは櫻井が吾々の趣意を記した文書を松前の重役に渡しました時に、貴様は味方でありながら敵の使者となつて是へ参るとは恥を知らぬ奴だ、向後貴様の様な卑怯者の出ぬ様に致して

くれると斯う云つて櫻井のはねましてござる、夫故何の便りもありません」

榎本君は之を聞いて屹驚した、之は驚くも當然、櫻

出せと此處で土方歳三を指揮官としてその兵數凡そ八百、福山をさして進んだ、福山は前にも申した通り松前志摩守の持城です、もつとも殿様はこの時江差の要塞に居つた事としてこの城には居らぬ、土方歳三は八百人を率ゐて、一舉に福山の城を落してくれむと勇氣凛然、士氣を鼓舞して進軍致したが、福山に行く途中に福島と云ふ所があつて、此處に松前勢が陣を敷いて幕軍を食ひ止め様とした處が指揮官が土方歳三です、新撰組の副隊長ではしばしば血をあげ、夫に實戦も經てゐる事として初めて戦ひする松前勢などは眼中にない、忽ち之を蹴破つた、松前勢は福島より福山城に入り城を堅固にかためて、この城に幕軍を引きよせて打ち破る策戦、この福山城は海岸から二三丁隔つた所にある、海になつてゐて六ヶ所に砲臺があり、これにも兵をくばつた、すると函館から幕府の軍艦蟠龍がこの福山に入り陸兵を援護するために城を目がけて砲丸を送つた

夫と知つて砲臺からも蟠龍をのぞんで射ち出したが、幕軍の砲丸は城の付近におちるが松前家の砲丸は海におちる蟠龍には一弾も命中せぬ、しかし幕府の軍艦の困つたは波が高い、それに風も強く殊に灣内には暗礁多くすこぶる危険です、そこで蟠龍は函館に引返し

ましたこれと同時に土方歳三は兵を引いて福山城に迫る

と申したが、之を聞いて

血の氣の多い人はそれ押

貝焼

味美 鯉鹽から

當店特製

鯉節



榮盛賀志 三一二話電 目丁四平

必備藥庭家の本日

ルメア

皮膚外傷化粧

町田町平

舖藥部阿

記念!!!

開業七週年

正價一割引特賣

五圓以上御買上の方に 是景品を差上げます

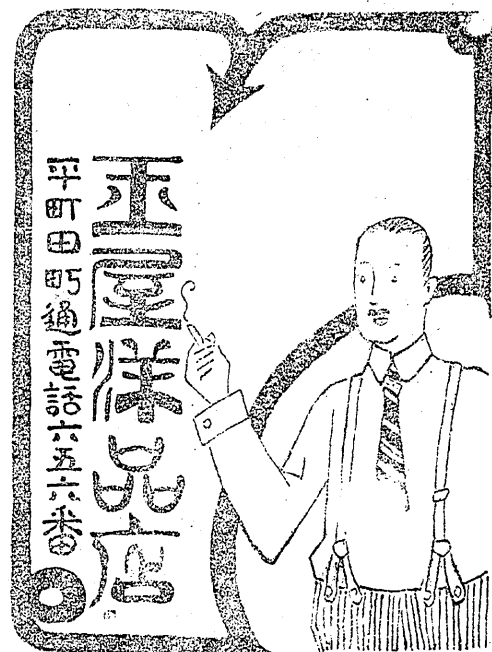
計時



高橋時計店

平町二丁目

・小員募集委細面談・



山屋洋品店

平町田町通電話六五六番

長女榮子儀病氣の處藥石効無く九月三十日午前八時死去致し候に付此段 聖告候也

追て葬儀は十月三日午後一時自宅出棺長橋町 性源寺に於て佛式により執行可致候

昭和十一年十月一日

平町白銀町

父 高橋 親戚 加藤 友代 中島 結城 友代 鈴木 藤原 田木 島 榮辰 憲次 助郎 茂夫 二松